



2021-2022 年度 第 1911 回例会 宇都宮南ロータリークラブ会報

会長：関口 隆 幹事：佐々木 隆 広報委員会リーダー：仲田俊夫
 例会場及び例会日：ホテルニューイタヤ<<水曜 12:30>>
 事務所：宇都宮市大通り 2-4-6 ホテルニューイタヤ内
 TEL：028-635-5511（ホテルニューイタヤ）



10月 第2例会

2021年10月13日(水)



会員数 56名 出席 33名

司 会

岩本 一男 会場監督 (S. A. A)

§ ロータリーソング「我等の生業」

会長挨拶

関口 隆 会長

皆さんこんにちは。

本日は、澤村彬男さんが入会式となります。皆様改めて拍手でお迎えしましょう。そして、川辺康子会員と小松和美会員の新入会員卓話です。新入会員3人が揃いましたので、ロータリーの3つの義務についてお話致します。

①出席の義務 ②会費納入の義務 ③ロータリーの友購読の義務です。

この中で①出席の義務について、まずロータリーに入会すると親睦委員会に所属します。青いたすきに「Fellow Ship」と記してあります。これは「仲間たち」という意味ですが、なぜFriend Shipのような友達ではなく仲間なのでしょう。まずロータリーは出席が義務であると言われてます。ではなぜ出席するのか、出席することで「親睦」が生まれる。その「親睦」とは仲間を作ることにあり、fellowshipが生まれる事によって仲間ができます。親しい仲間の中で、共通の理念や目的を持った友達付き合い、友情が芽生えロータリーの最も重要な「奉仕の理想」に近づいてくるのです。

ポールハリスはこう言っています。

「ロータリークラブで仲間をたくさん作ろう。その中で1人でも2人でも一生お付き合いできる親友ができればこんな素晴らしいことはない。」 皆様、出席の義務を果たしてください。

幹事報告

佐々木 隆 幹事

§ 澤村彬男会員ご入会おめでとうございます。皆様のお声がけをよろしくお願いいたします。

§ 第3グループA・B会長幹事会に於いてIMの日程が決定いたしました。

2022年3月5日(土)を予定しております。

§ 11月17日(水)の例会に高崎ロータリークラブ皆様が例会参加となります。前日よりゴルフ会と親睦会を予定しておりますので、皆様のご参加をよろしくお願い致します。

子ども食堂小委員会

横尾 憲一 委員長

- § 10月11日(月)参加者25名で開催致しました。メニューはビビンバ丼で子供たちは大変喜んでおりました。
- § 10月25日(月)はハロウィンパーティーを開催致します。皆様のご参加をよろしくお願い致します。

40周年実行委員会報告

黒崎 丈博 委員

- § 本日例会終了後、実行委員会を開催致します。

新入会員入会式

澤村 彬男 会員

株式会社 栃木リスクマネジメントセンター
代表取締役

推薦者：齋藤芳哲会員



スマイルボックス委員会報告

北山 ますみ 委員

- § 関口 隆会長 川辺さん、小松さん、本日の卓話よろしくお願い致します。
- § 平澤照隆副会長 川辺さん、小松さん、本日の新入会員卓話よろしくお願い致します。
- § 小松和美会員 今日为新入会員卓話です！川辺さん、頑張ってください。私も頑張ります。スマイルします。
- § 若月章男会員 川辺さん、小松さん、本日は卓話よろしくお願い致します。
- § 高久和男会員 新入会員卓話を記念して。
- § 田中正夫会員 川辺さん、小松さんの卓話楽しみです。
- § 猪瀬龍之介会員 川辺会員、小松会員、本日は楽しみにしております。よろしくお願い致します。
- § 大島久美子会員 小松会員、川辺会員新入会員卓話楽しみです。頑張ってください。
- § 笠原正人会員 都合で2週間欠席しました。体調は万全で、今度ゴルフコンペに2年ぶりに出席します。塩田会員を打ちのめしたいです。
- § 村上芳弘会員 急に寒くなり、体調に気を付けたいです。
- § 仲田俊夫会員 今日朝から雨で肌寒いので、秋冬の洋服を出してきました！
- § 田村一夫会員 持病があるのでコロナが恐くて欠席していました。そろそろ大丈夫かな？
- § 塩田 潔会員 栃木県の魅力度ランキングが最下位脱出、おめでとうございます。
- § 安齋誠一会員 急に寒くなってきました。体調に気を付けましょう！

- § 若林博純会員 コメの集荷終わりました。今年は安いです。旨いけど！！
- § 藤島 拓会員 磯貝エース、ナイスピッチング。黒崎さんがいなくても陽北クラブに勝ちました！！
- § 北山ますみ会員 小松会員、川辺会員、本日卓話よろしくお願ひします。楽しみです。

多くの会員の皆様にご協力戴きありがとうございました 17名 金額 17,000円

新入会員卓話

川辺 康子 会員 Club 百合花 代表



8月に入会させていただき、本日は新入会員卓話をさせていただきます。

私は昭和54年10月に秋田県秋田市で生まれました。小学校4年生の時に秋田市内にあるジャンボ迷路に家族で出掛ける途中に、左右緑の草がすごくきれいな道を通ります。普通にこの場所で遊んでみたいと言ったのがきっかけで、父にゴルフ練習場に連れて行ってもらったら、1球目からボールが当たり、気付いたら初めての練習で200球休まず打っていました。それから青い空に白いボールがきれいに飛ぶ感覚を覚えて、毎日練習をし、初めて行った秋田カントリーゴルフクラブのコンペで、103回で回りゴルフに目覚めました。

当時は岡本綾子プロ、小林浩美プロ、若手選手の平瀬真由美プロなど、すごくおぼさんのやるスポーツで、ウェアもズボンにポロシャツでゴルフをやっている事が恥ずかしくて、将来の夢をプロゴルファーになりたいと周りに言えなかった感じですが、学校から帰ってきて毎日休まず練習場へ行き練習する毎日でした。

しかし、秋田は1年中ゴルフができません。早くて11月には雪が降り4月の入学式まで雪が融けないので、ゴルフコースで回る月はすごく短かったです。なので私は当時、岡本綾子プロにあこがれてソフトボールの道に進みました。中学校、高校生6年間バットを振る毎日に変更し、体力を付けました。ゴルフが好きなのに何で男の子みたいなソフトボールをしているんだろうとすごく嫌だった思いがあります。

高校を卒業し、やっとまたゴルフ人生に戻り、雪が少ない県を探し、親元から離れてプロになる夢に決めました。当時はゴルフテウデイ・アルバゴルフ雑誌にたくさん研修募集があり、栃木、茨城、千葉で迷い、プロが居て寮があって環境が良いゴルフ場を探して決めたのが、風の大地で有名な鹿沼カントリーの研修生でした。誰も知らない土地に来る事が不安よりも、大好きなゴルフがまた出来る、話が合うゴルフ仲間が居ると言う頭しかありませんでした。当時の研修生は北海道から鹿児島、8人の仲間が居てさびしいと思う事よりも楽しさいっぱい青春時代を過ごせました。毎日ゴルフバッグを担ぎ、朝回って居るといきなり膝の間に筋肉が挟まり、歩けなくなりました。すぐに近くに居た研修生に抱えられて近くの病院へ診察に行くと半月板損傷ですぐ手術と言われて1回目の手術、またその後も2回目筋肉が挟まり残っていた半月板をすべて削りました。1ヶ月近くの車いす生活で、私が落ち込んでいた時に鹿沼カントリーの親代わりの方たちが、なぜかお酒が飲めない私を本町にあるショーパブに連れていかれ、初めての夜にすごく緊張したのを覚えています。当時の私はおしゃれも分からず、ポロシャツ姿でした。そのテーブルの向こう側から着物を着たママがいきなり私の隣に来て名刺を渡し、当時40歳のガラガラガラした声

でうちのお店で働かない？と言われ私はお酒も飲めないし、ゴルフのプロを目指しているのですみませんとすぐにお断りをしました。でもそのママがすごく私に温かかったのと愛情に飢えていた私は、そのママと電話番号を交換してその日は終わりました。その次の日も、次の日も、ご飯に誘われてかわいい洋服を買ってもらって、いつの間にか娘のように可愛がってくれました。私の母親に電話をしてくださり、大丈夫ですよ心配しないでくださいと言ってくれました。このママとなら安心だし、私ができるお仕事内容ならと、夜のお店をはじめ、最初はカウンターの接客ですごく守られながら働かせていただきました。その時はゴルフ帰りにゴルフ姿で接客をし、ゴルフ話をたくさんお客様としたのを覚えています。私の母が秋田で飲み屋さんのママだったので、お酒が飲めない私は何のためらいもなくお仕事し、居心地が良かったのです。そこからゴルフ人生と飲み屋さん2つの道が始まりました。私がゴルフをやっているのがすごく良かったと心から思います。ゴルフが無かったら人見知りの私は何の会話もできず、接客業は絶対に無理でした。

そして10年前に結婚をし、今8歳になる娘が居ます。主人に1年前にいきなり、今までゴルフ人生で母親になるだけではもったいないから、お世話になった人達もたくさんいるし、自分でお店を持って息抜きをしてみたら？と言われ、よく考えてみたらゴルフをやっていないストレスがすごくて、私らしく生きていない事を後押ししてくれました。娘を2人で協力して育てる約束で、今のClub 百合花を開業しました。大好きだった祖母花さん、母親の百合子の文字をとり、Club 百合花が名前の由来です。現在泉町で飲食業をやっています。

ロータリー活動で地域に奉仕ができればと思っています。ロータリー活動を通じてネットワークを広げ、違う職種の方と親睦を深める事で、人間としても幅を広げて成長して行く良い機会となって行けます様に勉強をさせていただこうと思っています。何分未熟で至らぬ点多々あると思いますが、今後におきましては皆様方のご指導を仰ぐばかりと存じます。

最後にゴルフのスコアのハードルが噂で上がっていますが、今はたくさんの方と楽しく回るゴルフスタイルですのでよろしくお願ひします。子どものお迎えで今は難しいですが、時間が合えばできる限りゴルフ競争や子ども食堂の活動など頑張らせてください。これからよろしくお願ひ致します。

新入会員卓話

小松 和美 会員 Friends 代表

Friends 代表の小松和美です。

生命保険の代理店の仕事をしています。

私は平成5年に日本生命の法人職域営業部という部署に入社しました。

この営業部は、一般家庭をお伺いするのではなく、お昼休みや夕方会社に定期的に訪問してお客様に保険のご提案をすることが基本になります。

私はNTTと真岡市の工業団地の栃木カネカに配属されました。決められた曜日にテレビジョンやツールを持って訪問しました。

また、法人の企業に飛び込みで営業もしました。出入り許可をいただき『花いちりん活動』をしました。「お花をかけてください」という切込みで、毎週お花を変えに行くのです。皆様の会社にもニッセイレディがお花を持って毎週お伺いしたかと思ひます。



私が入社した時の営業部長の言葉です。「しつこいと熱心の違いは何だと思う？」皆さん何だと思いませんか？保険営業の印象として、しつこい!!これはよく言われる言葉です。

『たまにしか行かないのに、長くいる。空気が読めない』これがしつこいだ！

『熱心な人はよく見かけるけど、長居はしない』

私は、人に嫌われたくないので、とにかくこれを実践しました。

20代・30代のお客様に3,000万円・5,000万円の掛け捨ての保障をバンバン販売していました。サラリーマンの独身の方にです。

「何かあったら大変ですよね！」というフレーズです。万が一のことが起きるのは本当に万が一なんだよなあ〜と思いつつも…。まだ若く素直だった私は、会社に言われたとおり商品をご提案し、グラフを伸ばすという思いが強かったんですね。

しかし、リーマンショック後、経済は少しずつ変化していき資産も増えないようになってきました。そんな中でも人々の暮らしは豊かになり、寿命も長くなり今や人生100年という時代です。今まで販売していた保険だと対応しきれない部分も出てきました。

お客様にいろいろな情報を提供できるようにと独立しました。平成23年7月です。

独立してから、早10年になります。

寛大な心を持つ夫と、仲良しの妹に支えられ今日までやってこられました。そしてお客様、同級生、友達、たくさんの方々の愛に支えられ感謝でいっぱいです。日本生命にも大変感謝をしています。

私の保険販売基本のスキルは日本生命で学ばせていただきました。代理店になってからは講習も、試験も、無料は何一つありません。会社の組織にいたからこそたくさんの方のことを無料で学ばせていただけたんだと思います。日本生命という会社に対して私は感謝しかありません。まあ〜いろいろありましたが…。

話は変わります。

ここにも寛大な夫がいるわけですが、今はゴルフに夢中です。

今までいろいろなことにチャレンジし、継続はしていますが、ゴルフはかなり熱いです。ちょうど3年前からゴルフを始めました。人生で3回目のチャレンジですが、今回は3年ずっと熱いです。

メットライフのコンペで187も打ちちゃったんです。それでしばらくの間「和美ちゃ〜ん よく数えたねえ」と皆に冷やかされ、これで終われない!と思っちゃったわけです。私の父はクラブを握らない日がないほどの努力家でした。夕食後の日課は素振りの父でした。『努力に勝る天才なし』父はかなり上手でした。そんな父に申し訳ないと思い、頑張っております。

一緒にまわる方が経営者の方が多いので、「練習場に行ってもダメだよお〜。コースにでなきゃ!」と言われ、ああ、そうなのねと自分に良い方にとらえて努力を怠り、皆様の迷惑になりながら、いろいろな方とプレーさせていただいております。

一度だけ『99』というスコアが出たのですが、何故そんなスコアが出たのか、未だにわかりません。当たった理由も、当たらなかった理由も、わからずです。日々精進です。

私にとってゴルフ場でプレーするのは最高の時間です。日々のいろいろなことから解放されます。清んだ空気と、青空。そして一面グリーンの芝です!楽しい仲間と時間を過ごせるのは最高の幸せです。

私から皆様へのご提案です。今、入っている保険の受取人の確認を是非してください。今一番かわいいと思うお子様の名前になっていますか?今一番愛している人になっていますか?

金融商品の中で唯一、保険だけがお金に名前を書いて残せるのです。『この子に。和美に。』って名前を書けるのです。一人ずつ名前をフルネームで書いてあげるといふ事はその子の人生にとって大きな心の支えになるはずですよ。

そういうところが保険でステキだと思いませんか？自分だけがハッピーになるのではなく、自分には何も返ってこなくても大切な人に残してあげたいという気持ちをステキだと思いませんか？保険は『愛』です。ある母と子がいました。娘さんです。とってもやんちゃなお母さんでした。二人は何年のも間、会う事さえ、連絡を取ることもありませんでした。

お母さん亡くなり、娘さんが遺品の整理をしていると、自分が受取人になっている保険証券が出てきました。失効していてもお金が支払われることはありませんでしたが、娘さんは自分の名前が書いてある保険証券を大切に持っています。これは実話です。

保険の仕事をされている方はわかりますが、わりとある話です。でも、この娘さんにとって保険が失効していた事に何の問題もなく、嫌われていたと思っていた自分の名前が書いてあったことがものすごく嬉しかったんです。お母さんは私のことを忘れていなかったと…。会ってなくても親の思い、それ以上の価値のあるキラキラした人の思いがあって、胸が熱くなってしまいます。そこが好きで私はこの仕事をしています。

私はキラキラが大好きです！私は保険の仕事を通じてお客様を幸せにしたい！

お客様やその大切な家族、病気やケガ、亡くなられたとき、人生の最後の時に関わりながら私自身も幸せになり、ゴルフのスコアと共に成長していきたいと思っています。

よろしくお願いいたします。ありがとうございました。

出席報告 **嶋田 辰雄 委員長**

会員数 56名 前々回 9月29日
 出席数 33名 訂正率 59.09%
 欠席数 23名
 出席率 70.21% (出欠問わず 100%)

例会予定

第 1912 回 10月20日(水)
 理事会報告及び「奉仕の理念」について
 関口 隆会長

プログラム

日付	時間	プログラム	例会場
第 1913 回 10月24日(日)		会員はWeb開催 会長・幹事のみ地区大会参加	真岡市 市民ホール
第 1914 回 10月27日(水)	18:30~20:30	(仮)夜間例会 お月見例会	ホテルニューイタヤ